社会	資本総合整備計画	事後	評価書								令和	和07年09月	109日
計画の名称	第2期:生きがいと安/	心の生活を目指し	た、だれもが暮らして	。 さすいまちづくりのた。	めの快適な道路環境の整備								
計画の期間	司 令和02年度 ∼	令和06年度	(5年間)							重点配分対象の	該当		
交付対象	滝沢市									·			
計画の目標	票 1 地域経済基盤と地	域間交流を確立で	する基盤づくり										
	学術研究機能の集積	を活かしたIT産業	業・ものづくり産業の	創出、地域資源を活か	いした地場産業の振興を図る	ため、産業経済活動と地域間	交流を支える基盤づくり	を行う。					
	2 生きがいと安心の	生活をおくるため	めの基盤づくり										
	生きがいと安心の生	活をおくるため、	通学児童・生徒が利	用する道路の歩道設置	置、交差点改良を進め、快適	で安全な地域社会を実現する	基盤づくりを行う。						
全体事業	費(百万円) 合計	(A + B + C + D	0)	718 A	718 B	0 C	0 D	0	効果促進事業費の割合の	C / (A + B + C + D)	0	%
					≐∔ñ	 画の成果目標(定量的指標)							
					П	当少成未口惊(足里叮叮响,)			宁县的华梗	 の現況値及び目標値			
番号				定量的指標の定義	差乃7%算定式			当初		中間目標値	 最終		

	計画の成果目標 (定量的指標)			
番号		5	定量的指標の現況値及び目標	
田与	定量的指標の定義及び算定式	当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)	(R4末)	(R6末)
1	市道の改良率			
	市道の改良率	61%	61%	62%
	(改良済市道延長)/(市道総延長)×100			
2	歩道の整備率			
	歩道の整備率	13%	14%	14%
	(歩道整備済延長)/(市道総延長)×100			
		1	T	1
		1	T	1
_		T	I	T T
	備考等 個別施設計画を含む - 国土強靱化を含む - 定住自立圏を含む -	連携中枢都市圏を含む -	流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含む -
ı				

備考等 個別施設計画を含む - 国土強靱化を含む - 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む - 地域再生計画を含む -												
	備考等	個別ル政計画を占り -	-	国土強靱化を含む	-	-	連携甲枢郁巾圏を召む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

1

A 基幹事業																	1
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	1	直接間接	_ = -	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名			期間(年度) R04 R05 R06	全体事業費	費用	個別施設計画策定状況
■ 茶针争未(八 <i>)</i> ■	田石					 される効果			(尹未回川)	(延茂・山慎守)	尼居・地区石	RUZ	KUS	NU4 NU3 NU0	(日ハロ)	使無比	來是扒沉
		備考	- 夫 厄 9 1	ع د C اد ۹	、リ州1寸	される効果											
		道路	雪寒	滝沢市	直接	滝沢市	市町村	 	(他)牧野林工区1号幹線	 	 滝沢市				50		未策定
坦	A01-001		三巻	地水巾	且按	ルボロ		陈当		陈当 3 3 . / KIII	/电/八巾				50		木 東上
	A01-001						道		外15路線								
		道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村	新設	(他)第6湯舟沢線	新設改良0.6km	滝沢市				170		未策定
	A01-002	2					道										
						1		1		1							
		道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村	改築	(他)向新田線	道路改良舗装 0.8 km	滝沢市				498		未策定
	A01-003	1	/32	7-57/(1)	2,0	7-57/(1)	道				7-5//(1)				100		
							<u></u>										
			1	1	1	1		1	T		T						
											小計				718		
											合計				718		
			•		•		•					•	•				
				1													
				1		1				I	l					<u> </u>	1
				T	T												
					_				I						1		

	事後評価
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業担当部署にて事後評価を実施	令和7年9月
	公表の方法
	滝沢市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
道路整備率が高ま	り、走行環境の向上や歩行者空間の確保により安全性が向上した。
定量的指標に関連する	
交付対象事業の効果の発現状況	
除雪事業を実施し	降雪時の走行環境が向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の	
効果の発現状況(必要に応じて記述)	
特記事項 (今後の方針等)	
・引き続き事業を継続していき、道路空間の更なる安全 ・産業経済の振興のためにも地域間のアクセス性を改善	
・産業経済の振興のためにも地域間のアクセス性を改善	していく。

目	標値の達成		
来旦	指標(略	添称)	
宙与	ᆸᇄᇛᄼ		目標値と実績値に差が出た要因
	(改良済	市道延長)/(市道総延	長)×100
1	最 終 目標値	62%	
	夫煩怛	62%	
	(歩道整	孫備済延長)/(市道総延	長)×100
2	最 終 目標値	14%	
	最 終 実績値	14%	

1

社会資本総合整備計画 事後評価書 令和07年09月09日

1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	中総 口 罡 佣 i	可以									マ 4月07 十09月09日
計画の名称	第2期:だれもか	暮らしやすいまちづく	りのための安全で安心な社会	会資本の整備(防災・3	安全)						
計画の期間	令和02年度	~ 令和06年度	(5年間)							重点配分対象の該当	
交付対象	滝沢市										
計画の目標	1 地域経済基	盤と地域交流を確立する	基盤づくり								
	学術研究機能の	の集積を活かしたIT産業	・ものづくり産業の創出、	地域資源を活かした地	場産業の振興を図るた	め、産業経済活動と地域間	 交流を支える基盤づくり を	を行う。			
	2 生きがいと	安心の生活をおくるため	の基盤づくり								
	生きがいと安か	心の生活をおくるため、	通学児童、生徒が利用する	道路の歩道設置、交差	点改良を進め、快適で	安全な地域社会を実現する	基盤づくりを行う。				
全体事業費	費(百万円)	合計 (A + B + C + D) 2,145	A 2	2,145 B	0 C	0 D	0	効果促進事業費の割合 C /	(A + B + C + D)	0 %
		-	·	-		-	•		-		

	計画の	D成果目標(定量的指標)				
番号				5	定量的指標の現況値及び目標	値
留写	定量的指標の定義及び算定式			当初現況値	中間目標値	最終目標値
				(R2当初)	(R4末)	(R6末)
1	市道の改良率					
	市道の改良率			61%	61%	62%
	(改良済市道延長)/(市道総延長)×100					
1	歩道の整備率					
	歩道の整備率			13%	14%	14%
	(歩道整備済延長)/(市道総延長)×100					
				Γ	T	1
				T	T	T
					1	1
	備考等 個別施設計画を含む - [国土強靱化を含む	定住自立圏を含む -	連携中枢都市圏を含む -	流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含む -
		1 1	•	<u> </u>		

A 基幹事業																	
		事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名 /		施期間 (全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別	対象	間接		作里力リー	(生力) 4	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	R02 R0	3 R04 R	05 R06	(百万円)	便益比	策定状況
			実施する	ることによ	:リ期待	される効果											
		備考	1												· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
道路事業		道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村	交安	(2)第1巣子線外2路線	交差点改良3箇所、歩道設置	. 滝沢市				500	I	未策定
	A01-001						道		'	0 . 5 km						I	
			•											•			
1												-					
		道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村	修繕	(他)第4巣子線外道路	舗装修繕、一部路肩改良3.	滝沢市				200		未策定
	A01-002						道		修繕	8 km						I	
ĺ															l		1
		道路	雪寒	滝沢市	直接	滝沢市	市町村	雪寒	(1)狼久保工区2号幹線		滝沢市	\Box			270		未策定
	A01-003			1-5// \	·×	7-57/ 17-	道		外	Mainaraire	7-5// (1)					l	/\/\~
									71								1
		777 UP	- 6Л	\ ~ ~ ~ +	T	T	→ mT++	T	・・・ 半フマンは茶の土		T		1		500		
	A01-004	道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村	交女		道路改良舗装 0.7 km	滝沢市				598	l	未策定
	AU I TOOT						道	<u></u>	沢山工区								\bot
1																	
																	,
		道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村	交安	(1)巣子野沢線野沢工	道路改良舗装 1.2 km	滝沢市				297	l	未策定
	A01-005						道		X							l	
							-							•			
						-	-				-						
		道路	一般	滝沢市	直接	滝沢市	市町村	交安	(他)大清水小岩井駅線	步道設置、駅前広場	滝沢市	\top			120		未策定
	A01-006						道		外							I	
									1						I		
			T	1	\top	<u> </u>	$\overline{}$	$\overline{}$	_	T		\top					

A 基幹事業		事業	地域	交付	直接	1			要素となる事業名	事業内容	市区町村名 /	車業	宝施斯	間(年		全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別	対象	間接		種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名					(百万円)		
全モテホ(ハ)						⊥ される効果			(テボロバ)	(7573 -502 1	1.02		74 1100	11.00	(11,313)	1×mr0	***************************************
		備考	-><:::															
道路事業		道路	雪寒	滝沢市	直接	滝沢市	市町村	除雪	(他)牧野林工区1号幹線	除雪33.7km	滝沢市					160		未策定
	A01-007						道		外15路線									
								1			1					l		'
											小計					2,145		
											合計					2,145		
			_		1	ı	_		T	T								
					1		T											
																<u> </u>		
			•	•		1	'							'		1		1
				<u></u>		<u> </u>										<u> </u>		

事後評価							
事後評価の実施体制、実施時期							
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期						
事業担当部署にて事後評価を実施	令和7年9月						
	公表の方法						
	滝沢市ホームページにて公表						
事業効果の発現状況							
道路整備率が高まり、走行環境の向上や歩行	者空間の確保により安全性が向上した。						
定量的指標に関連する							
交付対象事業の効果の発現状況							
除雪事業を実施し降雪時の走行環境が向上し	た。						
定量的指標以外の交付対象事業の							
効果の発現状況(必要に応じて記述)							
特記事項 (今後の方針等)							
・引き続き事業を継続していき、道路空間の更なる安全性向上を図る。 ・産業経済の振興のためにも地域間のアクセス性を改善していく。							
・							

目	標値の達成		
来旦	指標(略	添称)	
笛写		大限但	目標値と実績値に差が出た要因
	(改良済	市道延長)÷(市道総	延長)×100
1	最 終 目標値	62%	
	夫領他	62%	
	(歩道整	【備済延長)÷(市道総	延長)×100
2	最 終 目標値	14%	
	最 終 実績値	14%	

1